

令和7年度

新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

令和8年3月


新温泉町 企画課

## 目 次

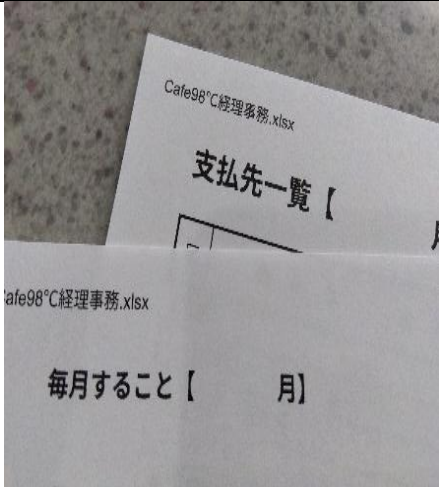
◆ 西原 明子 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	1
◆ 氏本 麻由美 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	2
◆ 寺本 翔汰 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	3
◆ 重本 亜由美 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	4-5
◆ 横井 亜沙美 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	6
◆ 大西 隆行 隊員 【温泉振興（店舗運営）担当】	7
◆ 阿瀬 宏太 隊員 【移住定住促進担当】	8
◆ 安房 杏菜 隊員 【移住定住促進担当】	9
◆ 中務 結喜 隊員 【商店街活性化担当】	10
◆ 久野 朋之 隊員 【国際交流担当】	11-12
◆ 李 家緯 隊員 【国際交流担当】	13-14
◆ 小林 舞子 隊員 【道の駅活性化担当】	15
◆ 寺崎 淳 隊員 【道の駅活性化担当】	16
◆ 小林 将朋 隊員 【水産振興担当】	17-18

◆ 二宮 俊洋 隊員	【文化財活用推進担当】	19
◆ 宮脇 幹 隊員	【生涯学習活動推進担当】	20
◆ 鈴木 功 隊員	【地域情報発信担当】	21-22
◆ 河村 航希 隊員	【ふるさと教育推進担当】	23-24

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	にしはら あきこ 西原 明子 (令和5年6月1日着任)	
担当業務	温泉振興 (店舗運営) (担当課: おんせん天国室)	
自己紹介	大阪市出身。信用組合で30年間勤務後、興味のある飲食店などでアルバイトを経験。 身近に温泉のある暮らしがしたくて、縁あって新温泉町に移住してきました。	

## ◆令和7年度の主な活動について



### 「Cafe98°C」の運営活動

経理事務及び、ホールを主に担当。

当初は来年の令和8年度に満期退任のつもりで活動予定を組んでいましたが、健康上の理由により急遽今年5月末をもって退任することになりました。

令和7年度は、4月5月の2か月間だけでしたが、後任の方への引継ぎとして、毎月の経理業務を記した引継書関係を作成し業務の整理等を行いました。

また、ホール業務では、以前同様お客様に積極的に話しかけ、コミュニケーションを重視した接客を心掛けました。


そして、調理技術向上等の為に研修受講したお菓子を復習したり、Cafe98°Cのメニューとしてお客様に継続提供しました。



## ◆今後の活動に向けて

2年間の在任をもって、健康上の理由により退任することになりましたが、新温泉町とはこれからも縁を持ち続けたいと考えております。  
何かしらの形で関わっていき、周りの人に新温泉町のことを宣伝もしていけたらと思っていますので、これからもよろしくお願いします。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	うじもと あゆみ 氏本 麻由美 (令和4年7月1日着任)	
担当業務	温泉振興 (店舗運営) (担当課: おんせん天国室)	
自己紹介	<p>こんにちは、氏本麻由美です。                  東京から引っ越してきました。現在は、湯村温泉にある Cafe98°C を拠点に活動しています。                  絵を描くこと、お菓子を作ることが好きです。                  よろしくお祈いします。</p>	


## ◆令和7年度の主な活動について

 	<p>① <u>Cafe98°Cの運営</u></p> <p>主にホールでの接客やデザート作り、店舗看板やメニュー表などのイラスト制作を担当しています。                  デザートについては、季節を感じていただけるよう期間限定メニューの開発に力を入れました。                  また、6月27日からは4周年を記念したイベントを開催しました。今回は、近隣店舗で使える商品券が当たる「ガラガラ抽選会」を行い、多くのお客様に楽しんでいただきました。</p>
  	<p>② <u>イベント関連</u></p> <p>4月6日に開催された「ほたるいか祭り」では Cafe98°C として出店し「荒湯キャラメルシフォンケーキ」を販売しました。                  4月から始まった新温泉町茶話会 (商工会と女性事業者、起業を目指す方々の交流会) にも参加しています。その一環として、6月19日には「女性創業スタートアップセミナー」を開催しました。</p>
  	<p>③ <u>起業において</u></p> <p>卒業後の起業に向け、健康福祉事務所や消防署、工務店などを訪ねて飲食店を開業するうえで必要な設備や手続きについて相談しました。                  地域で既に起業されている先輩方からお話を伺い、開業当初の苦勞や地域との関わり方など、アドバイスをいただきました。                  また、食品衛生責任者養成講習会を受講、修了しました。そして、商品開発、資材や機材の選定、店舗となる場所の清掃など、少しずつ準備を進め、荒湯のそばの空き店舗をお借りして、令和8年度3月に焼菓子とドリンクのテイクアウトのお店「Gatto Libero(ガットリベロ)」をオープンしました。</p>

## ◆今後の活動に向けて

卒業後は、Cafe98°Cで培ってきた経験を活かして飲食店をオープンできるように地域の皆さまのお力を借りて準備を進め、令和8年3月に念願のお店をオープンすることが出来ました。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。また、イラストやデザインの仕事も引き続き精進してまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	寺本 翔汰 (令和6年9月1日着任)	
担当業務	温泉振興(店舗運営)担当 (担当課:おんせん天国室)	
自己紹介	兵庫県宝塚市出身の寺本です。 前職では物流会社で勤務していました。 学生時代に様々なスポーツを部活動で行ってきたので体を動かすことが好きです。	


## ◆令和7年度の主な活動について

      	<p>① Cafe98°Cの運営 今年度は店長として様々な業務に携わりました。4月に新たに店舗経営の一般社団法人の代表が変わり、GWからは金、土限定で夜営業がスタートしたり、モバイルオーダーを導入するなど、新たな試みをしていく中で、協力隊のメンバーと一社代表をつなぐ業務を担いました。それ以外では店舗の他の協力隊と協力し、新メニューを開発したり、季節に応じたイベントの開催を行いました。</p> <p>② 地域食堂の開催 Cafe98°Cを盛り上げる一環として、地域食堂を開催しました。社会福祉協議会の方や麒麟のまち地域食堂ネットワークの方、地元の方々と様々な方に協力していただき、開催できました。4月以降もCafe"1"に場所を移して定期的開催する予定です。</p> <p>③ 研修、セミナーへの参加 Cafe98°Cの運営をしていくうえで必要だと感じた料理スキル向上のために、料理教室へ参加したり、創業セミナーに参加するなどし、自身の協力隊卒業後の進路に向けた活動を行いました。また、研修を通じて知り合った方からの紹介で神戸市北区で開催されたイベント出店しました。 Cafe98°Cのスイーツの仕込みを担当することになったため、来年度はスイーツの教室に通うなどし、Cafe98°Cの運営はもちろん、スキルアップに必要な研修を受けたいと思います。</p>
---	--



## ◆今後の活動に向けて

協力隊は任期3年です。2年目に突入しており、今後卒業に向けて独立を意識した活動していくこととなります。またCafe98°Cの運営の面でも業務の引継ぎをする必要があると考えています。胸を張って卒業できるようにより一層地域貢献という面でしっかりと活動していきたいです。また、どのようにすれば卒業後もCafe98°Cと関わりを持ち続けられるかを日々模索したいです。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	しげもと あゆみ 重本 亜由美(令和7年1月1日着任)	
担当業務	温泉振興(店舗運営) (担当課:おんせん天国室)	
自己紹介	重本亜由美です。神奈川県出身で、飲食店のホールや、介護施設での厨房の経験があります。 現在は cafe98°C でキッチン担当しています。 よろしくお願いします。	

## ◆令和7年度の主な活動について

	<p>①cafe98°Cの運営と店舗づくりの工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ キッチン業務と2年目の目標: 運営に携わり1年が経ち、現在は主にキッチンを担当しています。日々の調理に加え、2年目はより安定した店舗運営を目指しています。</li> <li>・ 集客のための看板制作とデザイン: お店が2階にあることをより分かりやすく伝えるため、店舗看板を描きかえて周知に努めました。また、「本日のおすすめメニュー」などを魅力的に伝えていくため、手書きPOP講座を受講しました。今後はチョークアートも学び、視覚的にも楽しんでいただける店づくりに活かしたいと考えています。</li> </ul>
	<p>②地域資源を活かしたメニュー開発と研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新温泉町産食材のメニュー化: 新温泉町の特徴をメニューのラインナップからも感じていただけるように(するため)秋の期間限定メニューとして「フロランタンとくるみとサツマイモのパウンドケーキ(梨ソース付き)」を提供しました。材料のサツマイモと梨は新温泉町産のものを使用し、地産地消にこだわりました。</li> <li>・ 地域の魅力再発見: 店舗内でのサービス中や、地域内での活動の中で、コミュニケーションを取る際に、会話の内容を深めるために、コミュニケーション地域の「但馬牛アンバサ」但馬牛アンバサダー育成講座」や「シン・温泉検定」を受講しました。得た知識をお客様との会話に活かし、町の魅力を広める活動にも繋げています。</li> </ul>



### ③スキルアップと今後の展望


・各地の他店舗視察：見聞を広めるため東京、神奈川、高知、徳島などへ視察に行きました。そこで得た多くのアイデアや知識を、今後cafe98°Cのサービスや自分自身の活動に少しずつ形にして取り入れていきます。

・将来に向けた自己研鑽：新たな技術習得やスキルアップを目的にパン・ケーキ作りのほか、アロマやハーブティーについても学んでいます。これらは今後のイベント開催や、地域の方々に喜んでいただける新しいサービスの提供に活かしていきたいです。

#### ◆今後の活動に向けて

この1年で学んだことを土台に、今後は視察で得たアイデアを具体的な形にしていきたいと考えています。御火浦村おこしグループのお手伝いや、イベントへの参加など、地域との繋がりも大切にしながら、新温泉町の活性化に出来る範囲で貢献していきます。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	横井 亜沙美 (令和7年4月1日着任)	
担当業務	温泉振興 (店舗運営) (担当課: おんせん天国室)	
自己紹介	愛知県出身、前職ではリンパマッサージ店、タイ式ヨガ教室を運営していました。 田舎暮らしに興味があり、新温泉町の自然が豊かなところと、温泉に魅力を感じ移住を決めました。	


## ◆令和7度の主な活動について

	<p>① 新温泉町・カフェ SNS 発信</p> <p>町の魅力発信および運営カフェの認知度向上を目的として、町内情報およびカフェ情報を SNS にて継続的に発信しました。発信力向上のため、オンライン SNS スクールを受講し、投稿設計・導線設計・分析手法等を学びながら運用を実施。学習内容を速やかに取り入れて、投稿内容の質向上および継続的な発信体制の構築を図りました。</p> <p>今後も効果検証を行いながら、情報発信を継続していきたいと思えます。</p>
	<p>② 荒湯プリン体験の導入</p> <p>地域資源である「荒湯」を活用した体験型コンテンツとして、荒湯プリン作り体験をカフェへ導入しました。</p> <p>既存の体験レシピおよび運営方法を引き継ぎ、安全管理・提供オペレーションを整備したうえで、観光客、来訪者向けに体験メニューとして導入することで、地域資源 (荒湯) の体験、カフェ売上・回遊性の向上、観光客との接点創出が期待できるようになりました。</p>
	<p>③ イベントの企画・実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カフェでは、地域住民との交流、カフェをより多くの方に知っていただくためにクリスマス会を企画・実施。事前に内容・進行・役割分担を整理し、飲食提供、仮装やビンゴ、ステージなどで地域住民との交流の場を創りました。</li> <li>・地域おこし協力隊の認知度向上、地域住民との関係構築を目的に、複数の協力隊と一緒に町内フェスを企画・実施しました。企画段階から賛同する協力隊が主体となって協議を重ね、役割分担のもと運営体制を構築し、地域住民・事業者にも協力を求めながら、飲食・体験・ステージ企画等を実施しました。</li> </ul>




## ◆今後の活動に向けて

- ・町内外イベントへ出店し、カフェの認知度向上および誘客促進を図る。
- ・対面での広報活動を通じ、地域内外への情報発信を強化する。
- ・地域交流の場としてカフェ 98℃を拠点とし、季節行事やテーマ型イベントを企画し、多世代が交流できる機会を創出する。
- ・地域に根差したカフェ作りとして、地域住民との継続的な関係構築はもちろんのこと、個人のスキルアップや情報収集などを積極的に行い、日常的に立ち寄れる交流拠点としての機能も強化したい。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	おおにし たかゆき 大西 隆行（令和8年1月1日着任）	
担当業務	温泉振興（店舗運営）（担当課：おんせん天国室）	
自己紹介	兵庫県姫路市出身です。これまで飲食の世界に身を置き、25年にわたり料理人としてキャリアを積んできました。私がこの新温泉町へやってきた最大の理由は、この土地が育む豊かで力強い「食材」の魅力に深く惹かれたことです。料理という手段を通じて、町の方々や訪れる人々が自然に集い、語らい、知り合えるような温かい場所を作りたいと考えています。この町の一員として、この地域の活性化に繋げていこうと思っています。	

## ◆令和7年度の主な活動について


	<p>① 地域イベントへの参加</p> <p>2月7日に開催された上山高原エコミュージアムのかまくらあそびのイベントに、準備から参加させていただきました。除雪機を使用した作業など、雪国ならではの重労働を体験しました。雪国の遊びが持つ楽しさや幻想的な魅力の裏には、それを支える地域の方々の多大な苦勞があることを肌で感じました。この「大変さ」を共有することで、地域コミュニティの結束力の強さを学ぶ貴重な機会となりました。</p>
	<p>② 「人が集まる空間」の演出と拠点整備</p> <p>温泉振興の担当として、店舗が単に食事をする場所ではなく、訪れた人々が自然に交流できる拠点となるよう環境を整えています。店内の雰囲気作りや接客において、お客様が楽しいと思えるような温かい空気感を大切にしています。また、夜間の営業時にはライトアップや装飾を工夫し、湯村温泉の夜の街歩きに彩りを添えることで、観光の魅力向上にも努めています。</p>
	<p>③ 地域食材の価値最大化に向けたメニューの推進</p> <p>現在、新温泉町が誇る豊かな食材の魅力を再定義し、より高いクオリティで提供するためのメニュー・リビルド（再構築）に取り組んでいます。添付の写真は、そのプロセスにおける「ハンバーグプレート」の最新の試作カットです。現在の盛り付けや彩りは、あくまで「味の骨格」と「食材同士の相性」を検証するためのベースの状態であり、ここからさらに磨き上げていくための出発点として位置づけています。</p>

## ◆今後の活動に向けて

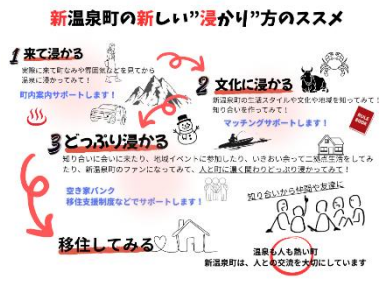
今後は、季節ごとの旬の食材を積極的に取り入れた季節限定メニューの導入や、温泉街の他の事業者や関係者とも連携したイベント企画などを通じて、さらなる温泉街の賑わいに貢献していきたいと考えています。

今後も地域の伝統行事や活動へ積極的に参加します。現場で共に汗を流すことで地域の方々と深く交流し、誰もが気軽に声を掛け合える仲間を増やしていきたいと考えています。そこで得た生の声やニーズを活動に反映させ、地域に寄り添った地域おこしを追求します。


# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	あせ こうた (令和5年4月1日着任)	
担当業務	移住定住促進担当(担当課:商工観光課)	
自己紹介	豊岡で育ち高校卒業し大阪の医療系の学校へ。病院や健康関連の会社に勤務。仕事で新温泉町との関わりを持った際に、新温泉町の空き家問題に興味を持ち問題解決に取り組みたいと感じたことが応募理由。	


## ◆令和7年度の主な活動について



**②移住定住促進業務**  
 移住者を増やす、また、定住していただくためのサポート事業と空き家バンク事業を実施。空き家バンク利用登録者数は3年間で158名、物件登録数は52件の物件を新規登録した。「地方移住」「テレワーク」などが流行ったこともあるとともに、「(流行ウイルスにより)人混みから離れたい」「南海トラフ」などのワードを出して問合せられる方も増えたが、新温泉町への移住や物件の購入・賃貸の需要は増え続けているため、その部分で貢献できたと考える。



**②各種イベント企画・実施・出展(移住定住促進に関する内容)**  
 しごとサポートセンター但馬とのコラボイベント、新温泉町独自のイベント『新温泉フェア 2026in 大阪』(移住定住係×ふるさと納税係)の実施、県やNPOの主催する移住イベント(東京・大阪)などに参加した。新温泉町のPRにもなると同時に参加者同士の横の繋がりを作るキッカケにもなった。移住イベントで使用するタペストリーも作成した。




**③お試し体験施設 ChiHaRa の設置**  
 着任当初からお試し体験住宅の増加を活動計画に入れており、物件を探していたところ、ご協力いただける家主さんに出会ったことで『お試し体験施設 ChiHaRa』を設置した。宿泊施設としての許可を得ていないため、簡易宿泊としての利用は今年度では出来なかったが、地域(生活や行事・付き合いなど)を知るキッカケやプチ移住体験のように利用していただける施設を設置した。地域おこし協力隊インターン生の方9名に体験していただき、運用に向けた課題の抽出をおこなった。

## ◆今後の活動に向けて

一般社団法人を設立する。自然や農業、職業体験などを通じた地域と外部を繋ぐキッカケ作りをメインとした法人とする。移住定住促進担当として地域や町外者の様々な声を聞くことができたことで、少しでも地域課題の解決に役立つ法人機能を持たせたいと考える。地域側(受け入れ側)と体験事業の参加者とのマッチングをおこない、イチ参加者から知り合いへと変化させ、さらに、知り合いから新温泉町の友達や親戚などといったような関係値の構築を図ることで、“新温泉町へ 来るキッカケ”を作ることができると考える。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	あんぼう あん な 安房 杏菜 (令和5年4月1日着任)	
担当業務	移住定住促進担当 (担当課：商工観光課)	
自己紹介	兵庫県姫路市出身。長野県や茨城県に居住後、自然環境の良い移住先を求めて新温泉町にやって来て、3年が経過しました。 移住・定住サポートに加え、新温泉町の関係人口である但馬杜氏の魅力向上作戦に関わらせていただいています。	

## ◆令和7年度の主な活動について

	<p>①新温泉ほっとらいふ・地域密着活動 新温泉町の移住サポートとして、商工観光課の空き家バンクをともに運用し、空き家物件の案内や物件調査、移住ホームページの更新、移住相談などを行いました。 また、地域に住まわれる方の定住サポートとして、地域イベントへのお手伝いや、有志メンバーとともに湯村地域食堂『ゆけむり食堂』を行うなど、地域の方々が前進する応援を行いました。</p>
	<p>②イベント等 各所で行われるイベントに関わらせていただきました。 今年から八田地区で新たに挑戦した『但馬牛とひまわり迷路の夏』イベントにも本格的に関わらせていただき、地域の活性化に取り組みました。 地域おこし協力隊で組んだ『協力隊イベント部』にも参加しており、子供向けイベントを開催しました。どのイベントも町内の小中学生 数十名が参加してくださり、大盛り上がりの連続でした。</p>
	<p>③関係人口との活動 地域に集う方々と多くの活動をさせていただきました。 今年も、新温泉町を拠点とする関係人口である日本酒造りの但馬杜氏の方々や但馬杜氏組合とともに、日本酒イベントを行いました。試飲・販売を中心としたイベントですが、杜氏の方々のトークや利き酒のクイズ等のステージの話題性が年度を経るごとに上がってきており、新温泉町の関係人口としての魅力が伝わってきたように感じます。 今後も続けていけるよう支援していきたいと考えています。</p>


## ◆今後の活動に向けて

この町に移住して3年が経過しました。町内外の多くの方々に覚えていただき、様々なことに関わる機会をいただきました。たくさんのお声がけをありがとうございました。

特に今年度の1年間は、今後も継続していけるような種まき期間であったと感じています。既存イベントにリピーターが発生したり、新規イベントも来年度に向けて計画が進んでいます。湯村温泉地域で実験的に開催していた地域食堂も来年度からは定期開催することとなり、地域の活性化に繋がることが多く芽吹き始めています。

今年度で3年間の協力隊任期を終えますが、来年度以降も変わらず新温泉町内で生活しております。任期中に関わらせていただいた地域の方々の活動のお手伝いやイベントは継続して参加予定ですので、今後ともよろしく願いいたします。

## 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	なかお ゆうき 中務 結喜 (令和6年4月1日着任)	
担当業務	商店街活性化担当 (担当課: 商工観光課)	
自己紹介	<p>兵庫県西宮市出身です。2025年度まで伊丹市で子供向けのプログラミングスクールを運営していました。商店街活性化担当として商店街に人が来てもらえるようなイベントを実施しています。</p> <p>2026年度に地域商社を立ち上げる予定です。</p> <p>新温泉町内・町外の事業者の方と協力し消滅可能性自治体である新温泉町を活気づけたいという思いです。</p>	

### ◆令和7年度の主な活動について


	<p>「浜坂で逃走中」</p> <p>2部制で開催し、100名以上の地元の小学生・中学生が参加！地域おこしイベント部を協力隊と発足し活動。他にもスポーツ協会・役場の職員、地元の方の協力で大盛り上がるのイベントになりました。</p>
	<p>「浜坂白馬公園でマルシェ」</p> <p>地域おこしイベント部で開催！</p> <p>白馬公園は景観が素晴らしいがあまり人が集まらな いとお聞きしこの場所を有効活用したいと思い、協力 隊や出店者と協力しイベントをしました。</p>
	<p>「謎解きイベント」</p> <p>浜坂駅前商店街で謎解きイベントを開催！</p> <p>2日間で300人以上の人が商店街を散策してくれました。鳥取から来られた方は「新温泉町に初めて来た」と言っていました。新温泉町に来てもらうきっかけ作りになって嬉しかったです。</p>

### ◆今後の活動に向けて

- ・商店街でイベントの仕組化  
→最近イベントをすると100人以上は参加をしてくれる。これを定期的に誰でも行えるような形にしていきたい。
- ・デジタル地域商社の会社をたちあげる  
→強みを活かし唯一無二の新温泉町を目指す。新温泉町の観光資源や特色を最大限に町外に発信し経済効果がある会社を創り上げる。ご興味のある方は下記にご連絡下さい！

TEL:090-1244-0638

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	くの ともゆき (令和6年4月1日着任)	
担当業務	インバウンド国際交流担当 (商工観光課)	
自己紹介	<p>出身地：大阪市</p> <p>米国で10年間大学やバンド活動等で過ごした後、帰国、外資系医薬品開発企業に約10年間勤め、その後20年間フリーランスとして翻訳業を営み、一昨年新温泉町の地域おこし協力隊に着任いたしました。自分のスキルや経験を生かした国際交流関連の業務が主ですが、地域おこしに必要な仕事ならばどんなものでも挑戦していきます。</p>	

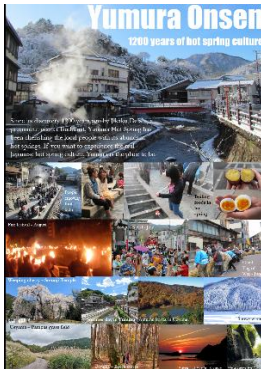
## ◆令和7年度の主な活動について

	<p>① <u>米国やニュージーランドからの体験留学生への対応</u></p> <p>新温泉町国際交流協会の主催するプログラムの一部としてニュージーランド・カンタベリー大学から訪問された体験留学生の歓迎会や懇親会でサポート・通訳をしました。また、早稲田大学の短期留学生がプログラムの一環として新温泉町を訪れ、そのサポートや通訳をしました。外国の若い人たちに日本、そして新温泉町に対し親しみを持って貰えることは日本の未来にとって大きな財産となりますので、お手伝いできたこと大変有意義に感じております。</p>
	<p>② <u>ハピタン日本語教室</u></p> <p>1年を通じハピタン日本語教室で外国人に日本語を教えたり、そのサポートをしたりしました。また、各種イベントにも参加しました。外国の方に日本語を習得してもらうことが一番の目的ですが、日本へ溶け込むための手助けをすることも大事なことで、日本の習慣や文化の違いなどについても教えたり考察したりしています。</p>
	<p>③ <u>ルクセンブルクからの訪問客対応</u></p> <p>2025年2月にルクセンブルクのベルエトワール・ショッピングセンターにて新温泉町のPRを行ったときにお会いしたカップル(63歳と58歳)が新温泉町を5泊6日訪問され、その接待をしました。彼らは所謂観光地には興味がなく、地域住民との交流や日常の体験を求めて、新温泉町を訪問されました。新温泉町の花と山、そして住民との交流を満喫し、大変満足されていました。和食作りに挑戦して頂いたりもしました。海上の収穫祭では斎藤知事と遭遇するという嬉しいハプニングもありました。何気ない日常が最も価値ある観光資源となる、ということを確認しました。</p>



④ 令和7年度浜坂北小学校チャレンジ教室

浜坂北小学校・浜坂中学校の生徒に向けた英語教室を月1回開催しました。生徒が楽しみながら英語に興味を持ってもらえるよう、ALTやその他様々な分野で経験豊富な先生方と有意義な教室を開くことができました。



⑤ 各種翻訳・チラシ作成

湯村温泉の海外向けチラシ作成、新温泉町の観光パンフレット、温泉町夢公社、等のホームページやチラシの英訳をしました。



⑥ 宮脇ヒマワリ迷路

7~8月に宮脇でのヒマワリ迷路イベントが開催され、委員として加しました。




⑦ その他活動

その他、関西国際空港での新温泉町観光PR、三尾でのエビビスク作り、協力隊主催イベントのサポート(逃走ゲーム、浜坂ビーチでのイベント、白馬公園でのイベント、Cafe98°Cクリスマス・パーティー、道の駅クリスマスパーティー等)、および大苺蒲綱引きの綱作り、川下祭りでの神輿担ぎ、塩山収穫祭など、地域の行事に参加しました。

◆今後の活動に向けて

この2年間、未経験な分野も多く、チャレンジの連続であり、紆余曲折ありましたが、少しずつ地に足のついた活動ができるようになってきました。来年度は、これまでの経験を活かし、「顔が見える発信」をテーマに、当初から思い描いていた新温泉町から世界への発信をやっていきたいと思っています。また、同様の目的でフォトコンテストを開催し、そこから得られたデータを新温泉町のPRのため役立てればと思っています。さらに、日本語教室ハピタンを通じた国際交流活動をもっと主体性をもって実施していきます。今後、日本全国で増加することが予想される外国人労働者と地域住民との相互理解を促進できるような活動に取り組んでまいります。また、必要とされる活動は、どんな内容なものでも時間の許す限り積極的に取り組んでいきます。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	李家緯 (令和6年4月1日着任)	
担当業務	国際交流推進担当 (担当課: 商工観光課)	
自己紹介	<p><b>2014年 - 2020年: 台湾の旅行业协会</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>営業および添乗員として6年半従事。アウトバウンド業務の両面で実務経験を積む。</li> </ul> <p><b>2023年 - 2024年: 北海道 (日本語学校)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1年間の語学留学。日本語能力の向上と共に、日本の地域文化への理解を深める。</li> </ul> <p><b>2024年 現在: 兵庫県新温泉町 地域おこし協力隊</b></p>	

## ◆令和7年度の主な活動について

### MATCHA



【2025年版】兵庫県・湯村温泉まつりガイド



【2025開催】夏の風物詩! 兵庫・浜坂の川下祭り | アクセ...



【2025開催】兵庫・湯村温泉「荒湯天狗まつり」天狗パ...



『2025世界の但馬牛まつり』世界に誇る但馬牛祭典!



【2025年開催】日本海を代表する松葉がに「浜坂みなとカ...

### 新温泉町観光プロモーション記事 (2025年度版) 制作のご報告

現在までに、計8本の記事を公開いたしました。特に今年度は、新温泉町を代表する「5つの主要祭り」に焦点を当て、例年以上に踏み込んだ内容の執筆を行っております。観光協会および役場の皆様には、多大なるご協力と情報をいただき、心より感謝申し上げます。皆様のお力添えにより、祭りの見どころや詳細情報を非常に分かりやすく整理することができました。これにより、日本国内の方はもちろん、台湾をはじめとする多言語ユーザーの皆様にも、MATCHAを通じて新温泉町の魅力をより深く理解していただける内容になったと自負しております。引き続き、本記事が多くの方の旅行者の目に留まり、誘客に繋がるよう努めてまいります。



部落客

✨ 新温泉町地域おこし協力隊  
 住日本的台灣人推廣「#新温泉町」觀光  
 #兵庫縣 #湯村溫泉 #浜坂溫泉 #七釜溫泉  
 #和牛 #松葉蟹 #日本酒 #地域おこし協力隊  
 @matcha-jp.com/tw/25149和另外1個

地域おこし協力隊の Facebook と Instagram を活用し情報発信しています。2年間の継続的な発信により、一定の成果が得られました

- SNS フォロワー数の推移 現在のフォロワー数は Facebook で 500 人、Instagram で 1,500 人を突破いたしました。
- 大規模コミュニティでの拡散 参加者 100 万人規模の Facebook グループにて新温泉町の魅力を発信し続けており、毎月数万件以上の閲覧数を獲得しています。
- Google マップへの注力 SNS の利用層に限らず、より幅広い層にリーチするため、世界共通のプラットフォームである Google マップでの口コミ投稿 (写真・文章) を強化いたします。

### SNS 発信の成果報告

① Facebook: 新温泉町協力隊

投稿: 147 。フォロワー数: 527。

② Instagram: shinonsen\_travel

投稿: 67。ストーリー: 270。フォロワー数: 1,522

③ Google マップのクチコミを活用した、おすすめスポットの紹介記事。投稿: 5



【2026 台湾フェス】実施報告総括（2026年1月31日）


1. 本イベントは、台湾の環境保護団体「不落聯盟」を招き、次世代を担う若者による環境保全活動の発表と、台湾文化の体験を軸とした多角的な国際交流事業です。
2. 地域住民と台湾の若者が積極的に集い、親睦を深めるだけでなく、社会課題であるポイ捨て問題や環境保護の重要性を共に学び、国境を越えた高い意識の共有がなされました。
3. 町内外から多くの参加者を迎え、日台双方が互いの知見から多くを学び刺激し合った結果、本町において史上最も成功した国際交流の実績となりました。

【2026 屏東県考察】特産品貿易拡大および温泉地友好協定締結に向けた官民合同視察（2026年3月19日～22日）


◆今後の活動に向けて

任期最終年度となる3年目は、これまでの2年間で培った経験と人脈を最大限に活かし、各方面との連携を一層強化してまいりたい所存です。私の強みである旅行業の視点から、新温泉町の魅力を多角的に掘り下げ、SNS や MATCHA での発信を通じて、台湾をはじめ世界中へその素晴らしさを届けてまいります。具体的には、1月の「台湾フェス」実施報告総括や、3月の「屏東県官民合同視察」、さらにはITF 台北国際旅展における観光 PR 支援など、一連の事業に全力を尽くします。これらの活動を通じて、本町の事業運営に寄与するとともに、日台間の交流がより強固で持続可能なものとなるよう、精一杯尽力いたします。

## 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	こばやし まいこ 小林 舞子（令和6年9月1日着任）	
担当業務	道の駅活性化担当（担当課：商工観光課）	
自己紹介	神奈川県出身で海のない群馬県から移住して来ました。協力隊活動約1年半経過。 甘くて美味しいものが大好きで、新温泉町では新杵さんのリュクスショコラとカフェクラウドさんのフルーツサンドがお気に入りです！最近また私の中で着物ブームが再熱しているので、事あるごとに着て出掛けようと思っています。	


### ◆令和7年度の主な活動について

	道の駅業務では新規出荷者の登録件数を増やす取組とともに、屋外で販売してくれるキッチンカーや臨時出店事業者を増やす取組をしています。道の駅が賑わい、事業者さんも観光のお客様との交流が生まれて良い循環ができていていると思います。春からさらに人も増えるので、道の駅で出店したい事業者さんは是非お声掛けください！
	カニまつり・海鮮まつり・牛まつり等の町内イベントへ参加しました。 揚げたてのコロッケやメンチの他に、リニューアルした道の駅ガチャを持って行って出店したり、直売所のおすすめ品や食堂の牛飯などの販売をしました。出店先での購入がきっかけとなり道の駅に足を運んでもらえたら嬉しいなと思います。もっと地元の方が気軽に買い物に来てくれるよう、親しみやすさのあるPRがして行けたらと思います。
	ハロウィン・クリスマスイベントを企画し開催しました。 出荷者を中心に屋外に出店してもらい、たくさんの来場者にイベントを楽しんでもらえました。クリスマスイベントの際には道の駅の商品やメニューに関心を持ってもらえたらと思い、店内を巡って問題を解くクイズラリーを企画しました。 毎回道の駅のスタッフさん達にアンケートを取り、反省点などを次のイベントに反映させています。道の駅全体で取り組むことに意味があると思っているので、これからも一緒にイベント時の特別メニュー等、楽しみながら協力しあって行きたいです。

### ◆今後の活動に向けて

引き続き新規出荷者を募り町内事業者をサポートして行くことと、屋外スペースでの有効活用を推進して行きたいです。観光のお客様にとって町の玄関口である道の駅を、もっと町内の事業者の方にシェアしていただいて、相乗効果で盛り上げて行けたらと思います。11月から着任しているもう一人の道の駅担当寺崎隊員は観光業の経験もあるので、協力して色々な角度から活動内容を考案して行きたいです。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	寺崎 淳 (令和7年11月1日着任)	
担当業務	道の駅活性化担当 (担当課：商工観光課)	
自己紹介	令和7年11月から道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷で活動を開始しました、奈良市出身の寺崎です。旅行業界勤務が長かったですが、前職では但馬の別の道の駅で働いていました。その経験を生かして「浜坂の郷」を町内・町外問わず沢山の方に来ていただける道の駅にしていきたいです。	

## ◆令和7年度の主な活動について


<p>各種イベントへの出店</p> 	<p>町内外のイベントに「道の駅山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」として出店しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道の駅まつり in 丹波 (11/1・丹波市)</li> <li>第1回レコード屋大賞 (11/3・湯村温泉)</li> <li>第38回浜坂みなとカニまつり (11/15・浜坂港)</li> <li>第13回浜坂みなと海鮮まつり (2/28・浜坂港)</li> </ul> <p>町内のイベントでは、但馬牛を使った道の駅名物の揚げたてコロッケやミンチカツを販売し、町外で行われたイベントでは荒湯キャラメルフィナンシェや栃餅、干物など新温泉町の特産品をPRする商品の販売を行いました。</p>
<p>新温泉町地域おこし協力隊イベント部活動</p> 	<p>新温泉町地域おこし協力隊の有志で、町内にて各種イベントを計画・実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>クリスマスパーティ (12/20・Cafe98℃)</li> <li>クリスマスイベント (12/21・道の駅浜坂の郷)</li> <li>eスポーツ大会 (1/25・加藤文太郎記念図書館)</li> </ul> <p>今後も子どもから大人まで楽しめるイベントを随時企画していきますので、是非お気軽にご参加ください。</p>
<p>道の駅出荷者研修への参加</p> 	<p>道の駅では、出荷している出荷者の方々と定期的に研修を行っています。</p> <p>11月には、姫路で行われた種苗会社主催のファーマーズフェスタを視察しました。</p> <p>2月には道の駅で毎年販売している愛媛県岩城島の柑橘農園を視察し、現地農家さんたちとの交流や加工場も見学しました。</p> <p>また、道中の道の駅にも立ち寄り、商品のディスプレイや集客方法の参考にしました。</p>

## ◆今後の活動に向けて

道の駅は町外から来るお客様と、地元のお客様が頻繁に行き交う稀有な場所です。町内の方からすると珍しくないものでも、町外の方からすると興味深いものがたくさんあります。

自分自身、まだ新温泉町に来て日が浅いので、「外からの目線」で町の魅力を発掘し、道の駅で紹介して町内外の方を結び付けられるよう積極的に発信していきたいです。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	こばやし まさとも 小林 将朋 (令和5年4月1日着任)	
担当業務	水産振興 (担当課：農林水産課)	
自己紹介	新温泉町浜坂出身。東京・大阪にて飲食やデザイン業界で20数年実務。2023年に新温泉町へUターンし地域おこし協力隊へ。2024年にキッチンカー「ハマサカサンド」を開業。並行しデザイン請負制作 design だいこくやを開業。	

## ◆令和7年度の主な活動について

	<p>○キッチンカーで水産振興</p> <p><b>目的：</b>浜坂の魚の魚食普及、新たな魚料理の提供で魚の未来を照らす</p> <p><b>施策：</b>浜坂漁協で鮮魚を仕入れ、キッチンカーで調理しサンドイッチにて販売します。場所は移動できるため、役場・湯村・道の駅や各イベントにて出店。メニューはセコガニクリームコロッケサンド、赤えびカツサンド、アジフライサンドなどです。</p> <p><b>結果：</b>地元名産物に新たなスポットをあて新しい食べ方の発見や、ランチに魚を食べる層の増加に少しでも寄与しました。また、鳥取や神戸・大阪からの観光客への地元特産物のアピールを行い実際に新温泉町まで来ていただき商品を購入いただくなど、広く認知されてきました。</p>
	<p>○水産資源で観光案内パンフ制作</p> <p><b>目的：</b>新温泉町のお宿を紹介するパンフにて京阪神からの観光客を誘致</p> <p><b>施策：</b>観光案内パンフ『Nマガジン (Northwest of Hyogo magazine)』を制作しました。原案・構成・取材・デザイン・印刷出稿・納品・配布までを一貫して実施。年に4回季節に合わせて発行し、各宿の人と食材(松葉蟹などの海鮮)にスポットを当て、新温泉町を紹介します。また、温泉天国(湯村温泉、浜坂温泉、七釜温泉)をはじめ、町内事業店舗、立ち寄りスポットを紹介。配布は新温泉町内各所及び、京阪神の道の駅や駅構内、出張イベントブースなど多岐に亘ります。協力隊三年間の任期中に、合計11冊発行しました。</p> <p><b>結果：</b>町内外の多くの方の目にとまりました。また旅館のPRにて新規宿泊者の増加も見られました。任期中だけでも新温泉町のPRに活かされたことが幸いです。</p>
	<p>○SNSで水産振興</p> <p><b>目的：</b>浜坂の水産PRや浜坂漁協ECサイトにて直販数の増加</p> <p><b>施策：</b>早朝の競りへ取材に出かけ、今上がる魚を撮影。撮影した動画を編集加工し、漁協のInstagram・facebook・Xにて定期的に投稿。投稿されたInstagramから漁協のサイトへリンクし、そこから直接商品を購入できる仕組みを作りました。また、カニ祭りやほたるいか祭りなど一大イベントで浜坂港の魅力を町外へPRしました。</p> <p><b>結果：</b>EC商品購入の増加の一助となる他、SNSを見てカニ祭りに来場された方もおられ、新温泉町の宣伝となりました。</p>

#### ◆今後の活動に向けて

2026年3月にて協力隊の3年の任期が終了します。


その後はキッチンカーハマサカサンドの営業にて魚食普及を行います。

さらには、魚だけでなく、牛や鶏など、この地域の資源を活用し新メニューを開発し展開します。

また、チラシやロゴのデザインや動画制作などの依頼を請け負う事業も並行します。

今まで培ったスキルやノウハウ、協力隊の期間で築いた様々なコネクションを生かし、新温泉町や但馬の資源、そこに暮らす人々、ここにしかない様々な魅力を広くPRします。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	にのみや としひろ 二宮 俊洋 (令和6年9月1日着任)	
担当業務	文化財活用推進担当 (担当課：生涯教育課文化財室)	
自己紹介	東京都練馬区出身。早稲田大学第一文学部東洋史学科卒、東京海洋大学で水中考古学修士号。都内で埋蔵文化財発掘の仕事を経て、「移住と文化財」ということで文化財に力を入れている新温泉町の協力隊に応募しました。特に自分の研究テーマと関わりがある北前船に魅力を感じました。	

## ◆令和7年度の主な活動について



### ① 味原川清流会清掃活動

味原川清流会の一員として毎月第二土曜日早朝から味原川と放流水路周辺の清掃活動。ゴミ拾いや草刈りなど。参加者は毎回変わるが3人～6人ほど。活動を知ってもらい参加者が増えなければ今後の活動は先細り、やがてはなくなってしまいます。おそらくどの地区においてもこうした少子高齢化による、地区活動の減少、消失が起きているのが現状です。SNS等で広報していきたいと思います。



### ② 文化財保護協力員としての活動

主にタブレットを活用して文化財の情報の集約を試みております。またスマホアプリの「scaniverse」を活用し、町内の文化財を3Dデータ化することでより身近に手軽に可視化する取り組みに挑戦しており、多くの人に一緒に参加してもらえればと思います。簡単に手軽に文化財へアクセスでき更新が簡単で、継続性を維持できるようにし、さらに若い人が歴史や郷土史、文化財に興味を持てるようになればと思います。




### ③ 専門分野を活かした活動

水中考古学者や研究者を新温泉町に招致し、新温泉町を舞台に、水中ドローンや空中ドローンを使用し調査を実施しその成果と水中考古学関連の講演を実施予定。2025年10月に4名の研究者による事前調査が行われ、2026年には講演とさらなる調査を実施します。こうした調査、研究も担当者や地元の方と連携することで今後も持続的な活動にしていきたいと思います。

## ◆今後の活動に向けて

味原川清流会の清掃活動と古文書教室という地域密着の活動と同時に、文化財保護協力員として新温泉町内の文化財の活用や情報収集、タブレットを活用した情報の集約、scaniverseを使って3Dデータ化など。また水中考古学関連の調査や講演の実施。空中ドローンの活用などを引き続き進めてまいります。文化財や歴史の分野はすぐに効果や結果が出るものではないので地道にしかし着実に取り組んでいけたらと思います。また個人の方でできることは限られており、地域のみなさまの興味や関心が高まり少しでもご協力いただけるように努めます。

## 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	みやわき もとき 宮脇 幹 (令和6年10月1日着任)	
担当業務	生涯学習活動推進担当 (担当課：生涯教育課)	
自己紹介	鳥取市出身。大学卒業後、各地でゲストハウスの立ち上げや古民家の改修、東京五輪などの公共工事業にも従事。地域と公民館の連携、地域の中にとまり場作りなど、多角的なアプローチで生涯学習活動、社会教育活動に励んでいます。	

### ◆令和7年度の主な活動について

	<p>・<b>地区公民館活動への参加、集落支援活動との連携方針の検討</b></p> <p>本年度の公民館活動の中で特に印象に残っているのは、塩山地区の方からお声がけいただき、自治公民館の新たな利用方法の模索のため塩山公民館にて e スポーツ大会の開催ができたことです。当日様々なエリアからの参加があり、開催地区の参加者も居てくれた事が安心しました。小中学生32名参加。</p> <p>自分が主催ではありませんがその後の加藤文太郎記念図書館での e スポーツ大会開催にも繋がり、多世代の交流や利用世代の変容という意味で開催の意義を感じています。</p> <p>全国公民館大会への参加、また町外の公民館や地域を取り巻く環境を知るための活動を通して他の事例では行政と民間をつなぐ第3セクターの様な個人の方や法人が存在しており、行政と民間の間を上手くパイプ役として担っている事がよくわかりました。退任後の活動の視野に入れ今後も活動を続けたいと考えています。</p>
	<p>・<b>地域、他協力隊メンバーとの連携協議した取り組みの充実促進</b></p> <p>地域への参加として諸寄寄港地祭りでは活性化委員会に加わり企画から携われたのが良い経験になりました。発案した企画が採用されたり、準備段階での大変さや運営方法などを理解できた事が大きな収穫で、祭り当日も昨年を大きく上回る1000人近くの来場者にお越しいただき大変盛況でした。</p>
	<p>地域おこし協力隊の有志 (協力隊イベント部) で企画し7/13に開催した逃走中イベントの参加者が108名と大変盛況でした。開催場所の提供や扇風機や給水ボトルなどの備品なども貸していただき、ハンター役にも町内の有志に協力してもらえなど、多くの方々に協力していただき無事開催に至ることができました。</p>


### ◆今後の活動に向けて

公民館のあり方を皆さんと検討していきます。

諸寄活性化委員会、道盛邸整備検討委員会への参加ならびに公共施設の運営、維持管理、企画を目的とした法人格の設立を目指します。

年代、性別、思想、様々なモノが違うモノ同士。混ざり合っって意見を交換する姿勢を常に持ちつつ活動を行いたいです。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	すずき いさお 鈴木 功 (令和6年10月1日着任)	
担当業務	地域情報発信担当 (担当課: 商工観光課)	
自己紹介	Web サイトのデザインやマーケティングをしています。町内の Web サイト制作に自分の知識や経験を活かしていきたいと考えています。	

## ◆令和7年度の主な活動について



### ①株式会社温泉町夢公社

- Web サイトのフルリニューアルからアクセス数分析
- 公開後のサイト改善改修
- CMS の操作レクチャー

<https://refresh.co.jp/>

昨年のサイトリニューアルからアクセス解析をしています。現在のところ、変化があると考えられるのはセッション継続時間（見ていられる時間）が一般的なサイトの平均時間よりも1.5倍ほど長く、コンテンツを長く見られる方が多いと考えられます。

それと英語版公開による海外からのアクセスでは、USA、台湾からのアクセスが安定して増えてきています。まだまだ来訪者が増えるという数字ではありませんが、継続することで必ず増えていくので、今後も注視していきます。

国内からのアクセス数増加についてはイベントやメディア露出等で増減するため、来年度から年度ごとのアクセス数を比較して要因分析をしていきたいと考えています。

### ②上山高原エコミュージアム

- 公開後のサイト改善・改修
- CMS の操作レクチャー

<https://www.ueyamakogen-eco.net/>

昨年のサイトリニューアルから主に入力フォームの改修やコンテンツの修正をしています。情報の更新は定期的に必要のため、最適な情報を発信できるよう見直しを図っています。

また、CMS が変更されているため、定期的に訪問して操作方法のレクチャーや、実装が難しいものについては、こちらで対応をしています。

来年度からはアクセス数の計測をしていき、今後の情報発信に活かしていけるよう取り組んでいきたいと考えています。

### ③浜坂漁業協同組合お取り寄せサイト

- フルリニューアル

URL はまだ確定していません。

昨年の9月からサイトリニューアルに向けて定例会を開催し、要件の整理から進めていきました。課題は各システムの連携や SNS などの連携強化で、現在のシステムでは難しい部分を改善しながら、現在よりも買い物しやすい EC サイトにしていきます。

データ移行や大枠のデザインはできていますが、商品詳細情報のブラッシュアップやユーザーへのお知らせなどもあるので、公開タイミングは慎重に決めていこうということで、リリース日はまだ確定していません。

5月、6月を目処に公開し、その後はマーケティングもしながら、売上向上に取り組んでいきたいと考えています。



#### ④湯村温泉観光協会

##### ■ 公式サイトフルリニューアル

<http://www.yumura.gr.jp/>

今年の1月からサイトリニューアル作業を進めています。現在はSSLが利用できないので、SSL化のためのリニューアルとなります。現在のコンテンツを全て新しいサーバーのCMSに移行する作業を進めていて、3月中旬に作業は90%完了しています。3月末の公開に向けて、残りのコンテンツ移行と最終確認を進めています。公開後は杜氏館に設置するデジタルサイネージのコンテンツ制作をしていく予定です。



#### ⑤クラフトビール販売・醸造会社の創業に向けて

##### ■ クラフトビール醸造会社への訪問・ヒアリング

※写真は明石ビール醸造所の見学会

クラフトビールの醸造・販売に向けて、各地のクラフトビール会社を訪問し、話を聞いたり、醸造所の見学をしています。

また、会社の設立場所の選定も進めていて、今後は候補地の見学や賃貸契約に向けて話を進めていきながら、引き続き、兵庫県北部や鳥取県のクラフトビール醸造会社を訪問し、話を聞いていきたいと思っています。



#### ⑥うみがみ元気村の運営

※写真

上は海上集落の方と兵庫県地域再生アドバイザーの平櫛さんと

下は生活研究グループで伊丹のスーパーへ出張販売

地域おこし協力隊の活動とは別に4月からうみがみ元気村の運営をしています。お店の運営を通して、地域の方や、地域外の方々とも交流する機会を作ることができ、とても有意義な活動になっています。また主に日本海新聞ですがメディアに露出する機会もあり、知名度アップに貢献できていると考えています。




#### ◆今後の活動に向けて


情報発信担当として、主にWebサイトの制作やその活用について、各団体に協力していただきながら活動をしています。件数は少ないのですが、話を丁寧に伺いながら進めているため、地域の方々との交流や関係構築は深耕しています。今後も実績を作りながらさらなる地域との交流や関係構築を進めていきたいと考えています。そのために新温泉町全体の観光ポータルサイトを制作し、運営していきたいと考えています。

また、創業については、年度内での起業を考えていましたが、後回しにして、情報収集を優先しているため、来年度の早い段階（第1Q）で創業し、クラフトビールの販売ができるように進めていこうと考えています。

# 令和7年度 新温泉町地域おこし協力隊 活動報告書

隊員氏名	かわむら こうき (令和7年4月1日着任) 河村 航希	
担当業務	ふるさと教育推進担当（担当課：生涯教育課）	
自己紹介	<p>新温泉町出身の河村航希です。</p> <p>宮崎大学および大学院で情報システム分野を学び、卒業後に地元へ戻り地域おこし協力隊として活動を始めました。大学在学中から、本町で地域活性化を目的としたサークル活動を行っており、その活動を通して地域づくりにより深く関わりたいと考えようになりました。持続可能な新温泉町をつかっていくため、特に若い世代が地域活動に参加していくための仕組みづくりに関心を持って活動しています。</p> <p>主に IT 分野の知識やスキル、地元出身者としてのネットワークを活かしながら地域づくりに取り組んでいます。</p>	

## ◆令和7年度の主な活動について

 <p>第19回目Win-Winゼミ開催中</p> <p>大体お通やっています</p>	<p><b>①ふるさと教育の推進に関する取り組み</b></p> <p>ふるさと教育の最終目的を「地域貢献人材の育成」ととらえ、これを実現するための様々な活動を行った。</p> <p>【若者版ふるさと教育の実践】：</p> <p>若い世代が地域活動やまちづくりに主体的に関わるきっかけづくりとして、以下の取り組みを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者が日常の気づきやアイデアを共有し、多様な視点から議論する場として「Win-Winゼミ」を定期開催（多目的集会施設1階ロビー）</li> <li>・学校や地域活動において若者が役割を担う機会づくり（浜坂高校におけるキャリア教育授業「若者交流会」の企画 ※来年度実施予定）</li> <li>・地域イベント等における若者の主体的な活動のサポート（道の駅ハロウィンイベントでのアートブース出店企画、動画制作の機会提供、講演会運営サポートなど）</li> </ul> <p>◎業務外活動としての地域活動への参画：</p> <p>若い世代が地域活動に関わるきっかけづくりの一例として、業務外ではあるが自ら地域の役割を担い、以下の活動に参画した。</p> <p>（社会福祉協議会：ボランティアセンター運営委員会、部活動地域移行クラブ：eスポーツ担当、コミュニティ・スクール連絡協議会：AI講師として登壇）</p> <p>【ふるさと教育共有サイト制作の検討】：</p> <p>町内の学校間で、ふるさと教育の取り組みや地域人材の情報共有を円滑に行うことを目的としたシステムの制作を検討している。その基礎調査として、学校関係者へのヒアリングを実施した。</p>
---	---



## ②生涯学習の機会創出に関する取り組み

【イベントコレクションサイトの制作】:

地域住民同士の交流や学びの機会の創出を目的として、町内で開催されるイベント情報を集約・発信する Web サイトの制作を進めている。

町内では様々な団体や個人がイベントを開催しているものの、情報がそれぞれの SNS やチラシ等に分散しており、住民が地域の活動を横断的に把握しにくい状況がある。そこで、**町内のイベント情報を一つの場所で確認できる仕組み**を整えることで、地域活動への参加機会の拡大や住民同士の交流の促進につなげることを目指している。

現在は生涯教育課で実施するイベントの管理・発信を本サイトで行うことを想定し、サイトの基本機能の実装を進めている。今後は運用状況を見ながら、町内の様々な団体が開催するイベントも掲載できる仕組みへと拡張し、町全体のイベント情報を一元的に把握できる環境づくりを目指していく。



## ③地域のデジタル化の推進に関する取り組み

地域の様々な課題に対して、**デジタル技術を活用した解決策**の可能性を検討するため、関係者へのヒアリングや情報収集を行った。

【キャンプ利用案内 QR サイト（浜坂観光協会）】:

浜坂観光協会が管理するキャンプ場において、主に外国人観光客向けに利用案内や注意事項をスマートフォンで確認できるようにするため、QR コードを活用した案内サイトの制作について検討を行った。現在、導入に向けた検討を行っている。

【AI の教育現場での利活用検討】:

教育現場における AI の活用可能性について、学校関係者との意見交換や情報収集を行い、授業や学習活動への活用方法について検討を行った。

## ◆今後の活動に向けて

今年度は、ふるさと教育の推進、地域住民の交流や学びの機会の創出、地域課題に対するデジタル技術の活用といった観点から様々な取り組みを行った。

今後は、若者が地域活動に関わる機会づくりを継続するとともに、イベントコレクションサイトの運用や拡張を通して、地域のイベント情報をより多くの人々が把握し、参加できる環境づくりを進めていきたいと考えている。

また、地域活動に関わる機会づくりについては、町外在住の方からも「地域の活動に関わりたい」「自分にもできることがあれば協力したい」といった声をいただくことがあり、こうした方々がまちづくりに関わることができる機会や仕組みづくりについても検討していきたい。

地域の課題解決に向けたデジタル技術の活用についても、関係者との連携を深めながら具体的な事例づくりを進め、地域にとって実際に役立つ形での導入を目指していきたい。